

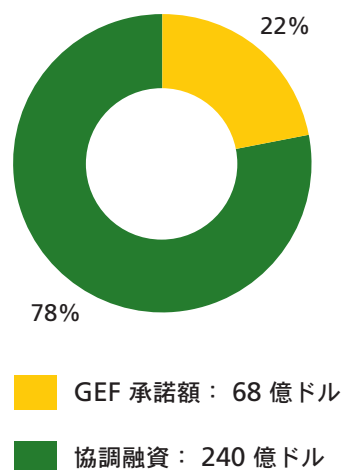
地球環境ファシリティについて

地球環境ファシリティ (GEF) は、国際機関、非政府組織 (NGO)、民間セクターと連携しながら、加盟国 177 カ国の政府と一体となって地球環境問題に取り組む一方、各国が進める持続可能な開発イニシアティブを支援しています。独立した環境基金である GEF は、生物多様性保全、気候変動、国際水域汚染、土地劣化、オゾン層保護、残留性有機汚染物質に取り組むプロジェクトを対象に、途上国や経済移行国に無償資金を提供しています。これらプロジェクトは、地域、国家、そして地球規模の環境問題と関連づけて取り組まれており、地域社会が持続可能な方法で生計を立てられるようにすることで、地球環境全体に貢献しています。GEF はまた、小規模グラント・プログラム (SGP) を通して、7000 件以上の少額の無償資金を、非政府組織や地域社会の団体に直接提供しています。

わずか 16 年で、GEF は、堅実な実績をもつ効果的で透明な事業体へと発展し、今日では、地球環境の改善に取り組むプロジェクトに最大の資金を投じています。GEF は、160 カ国を超える途上国や経済移行国で 1900 件以上のプロジェクトに対して、総額 68 億ドルを承諾し、さらに 240 億ドル以上の協調融資を引き出しています。

GEF は、国連開発計画 (UNDP)、国連環境計画 (UNEP)、世界銀行の 3 つの実施機関、そしてアフリカ開発銀行 (AfDB)、アジア開発銀行 (ADB)、欧州復興開発銀行 (EBRD)、国連食糧農業機関 (FAO)、米州開発銀行 (IDB)、国際農業開発基金

GEF 支援の呼び水としての効果



(IFAD)、国連工業開発機関 (UNIDO) の 7 つの執行機関をはじめとする様々な組織とパートナーシップを結んでいます。

GEF と地球環境に関連した諸条約

GEF は、生物多様性、気候変動、残留性有機汚染物質に関する一連の国際条約の唯一の資金メカニズムとして、また、砂漠化対処条約の資金メカニズムの一環として機能し、その他の条約や協定とも密接に連携しています。

GEF は、その業務全般において、問題解決のためのパートナーシップ形成の触媒となり、各条約の事務局、実施機関、執行機関、民間企業、市民社会団体と緊密に協力しています。

お問合せ・連絡先：

Global Environment Facility
1818 H Street NW
Washington DC 20433 USA
電話: 202-473-0508
ファックス: 202-522-3240